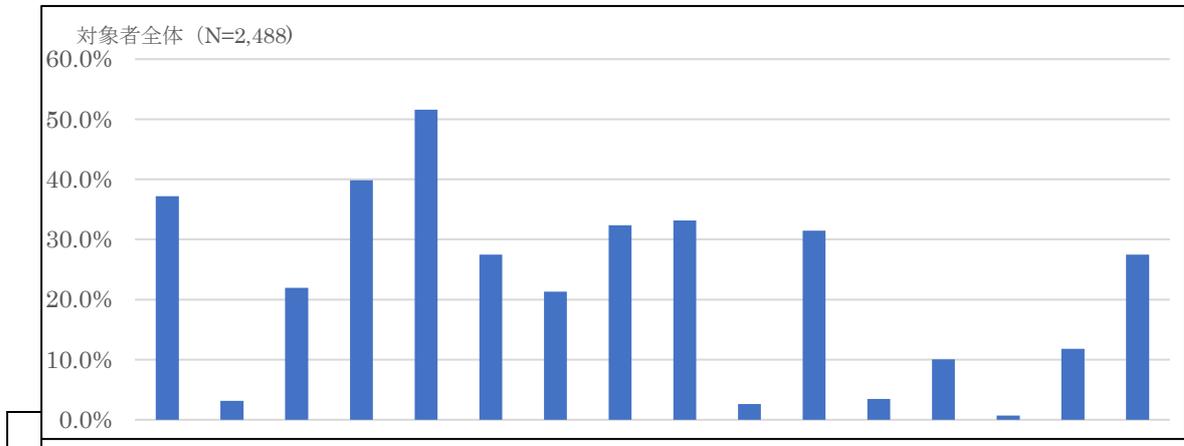


### (3)災害への備えや厳冬期の考え方、防災啓発について

◇災害対策として行っていること

**問23** あなたのご家庭では、地震や風水害などの災害に備えてどのような対策をしていますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

災害の備えで最多は食料品や飲料水を多めに買い置きが51.6%



	対象者数	家具の固定や配置の工夫	家屋や塀などの補強	家族間での連絡方法や集場所などの共有	備蓄品や非常持ち出し品の用意	食料品や飲料水などの多めの買い置き (ローリングストック)	自家用車へ早めの満タン給油 (こまめな給油)	テレビや書籍、インターネットなどで災害時の心得や知識の取得	ハザードマップの確認	避難方法や最寄りの避難所の確認	親戚や知人宅への避難の相談	地震保険、水災保険など災害関連の保険への加入	地域での防災訓練や防災イベントへの参加	所有している電子端末に防災関係アプリインストール	特になにもしていない	その他	未回答	
(%)																		
対象者全体	2,488	37.2%	3.1%	21.9%	39.9%	51.6%	27.5%	21.3%	32.4%	33.2%	2.6%	31.5%	3.5%	10.0%	0.7%	11.8%	27.5%	
性別	男性	1,035	48.1%	3.2%	21.7%	43.7%	54.8%	32.0%	23.9%	38.5%	43.0%	3.1%	35.6%	4.0%	11.1%	0.6%	13.0%	0.0%
	女性	1,419	29.6%	3.1%	22.3%	37.5%	49.7%	24.7%	19.6%	28.2%	26.4%	2.3%	28.7%	3.2%	9.0%	0.8%	10.8%	4.5%
	その他	14	28.6%	0.0%	21.4%	35.7%	57.1%	0.0%	21.4%	28.6%	28.6%	0.0%	35.7%	0.0%	14.3%	0.0%	14.3%	0.0%
年代別	29歳以下	161	27.3%	5.6%	40.4%	30.4%	24.8%	28.6%	15.5%	13.0%	14.9%	6.8%	26.1%	4.3%	19.3%	2.5%	14.3%	3.1%
	30~39歳	281	51.6%	2.1%	17.8%	22.1%	54.1%	28.1%	12.5%	14.2%	18.5%	3.2%	9.6%	2.1%	3.6%	0.4%	8.9%	1.1%
	40~49歳	311	31.5%	4.8%	14.5%	35.0%	63.7%	31.5%	18.3%	8.0%	22.2%	1.3%	37.9%	3.2%	7.7%	0.0%	11.3%	4.2%
	50~59歳	478	37.2%	2.1%	14.4%	39.5%	47.1%	24.1%	15.3%	51.3%	23.6%	2.5%	16.9%	3.6%	6.5%	0.4%	13.6%	0.0%
	60~69歳	489	27.6%	3.1%	18.2%	40.5%	46.2%	17.8%	11.7%	29.9%	20.0%	1.0%	37.2%	2.2%	8.0%	0.6%	8.4%	3.3%
	70歳以上	751	42.6%	3.1%	29.8%	50.9%	58.6%	34.0%	37.3%	42.9%	61.5%	3.1%	43.7%	4.7%	14.2%	0.9%	12.8%	3.6%

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い  
 ■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】災害の備えで最多は「食料品や飲料水を多めに買い置き (ローリングストック)」が51.6%、次いで備蓄品や非常持ち出し品の用意が39.9%、「家具の固定や配置の工夫」が37.2%となっている。

【性別】「家具の固定や配置の工夫」「避難方法や最寄りの避難場所の確認」「ハザードマップの確認」は、男性が女性より10.3ポイント以上高くなっている。

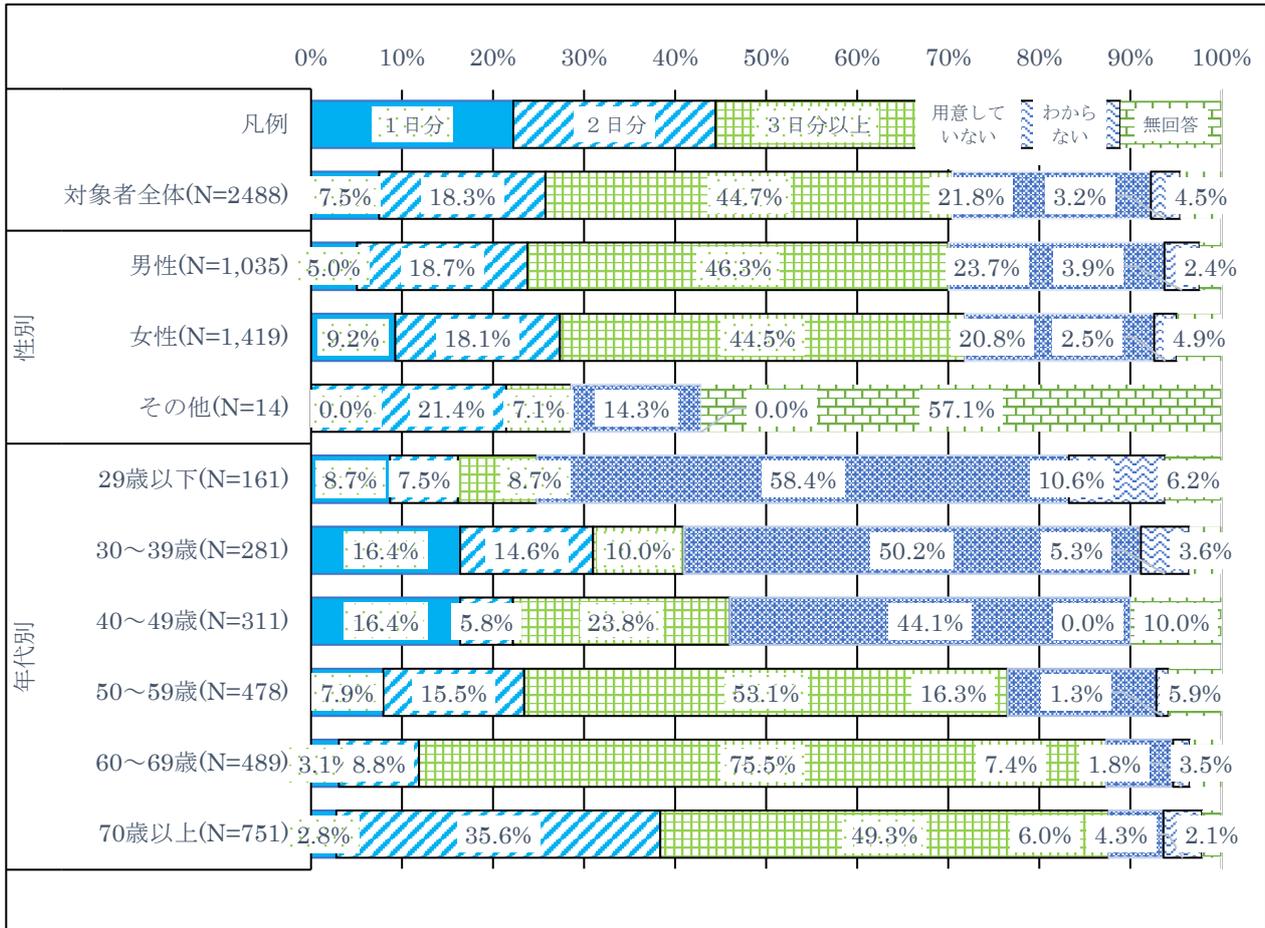
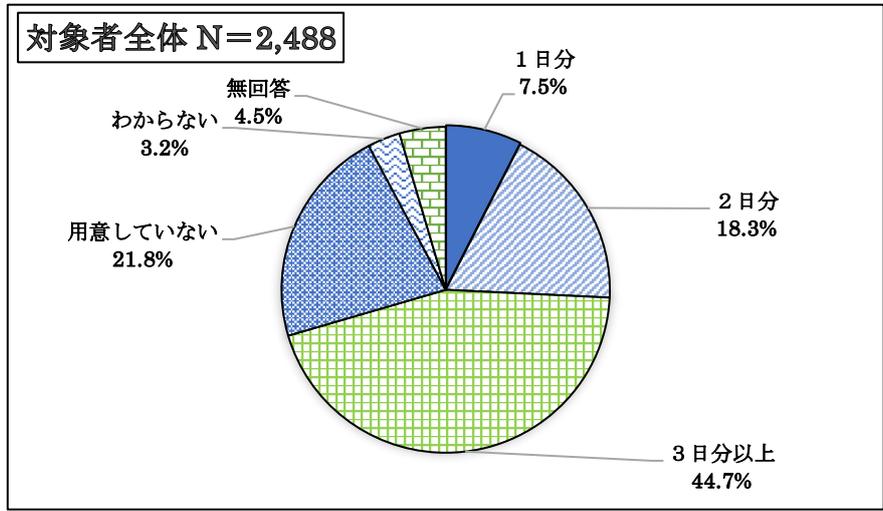
【年代別】29歳以下(40.4%)では「家族間での連絡方法や集場所などの共有」が最も高く、30歳代、40歳代、60歳代では「食料品や飲料水を多めに買い置き」、50歳代(51.3%)では「ハザードマップの確認」、70歳以上(61.5%)では「避難方法や最寄りの避難場所の確認」が最も高くなっている。

◇災害に備えて用意している備蓄品

**問24** あなたは、災害に備えて具体的にどのような備蓄品を何日分用意していますか。それぞれの項目(ア～ウ)について、あてはまるものに1つずつ○をつけてください。

ア 飲料水

飲料水を何日分用意しているかは、「3日分以上」と回答した人が44.7%



【全 体】飲料水を何日分用意しているかは、「3日分以上」が44.7%、「2日分」が18.3%、「1日分」が7.5%、合わせると70.5%となっている。一方で、「用意していない」が21.8%となっている。

【性 別】男女で大きな差は見られない。

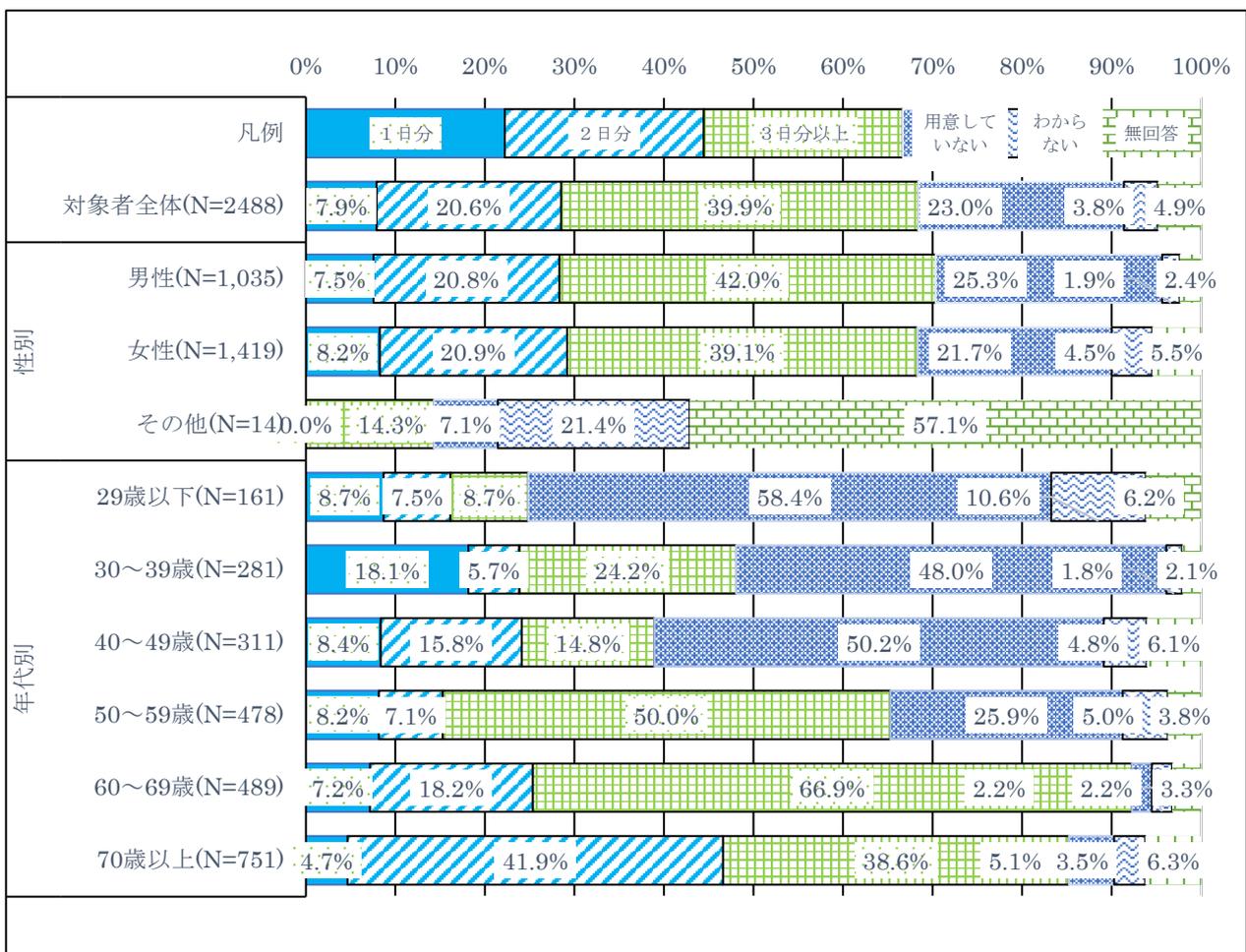
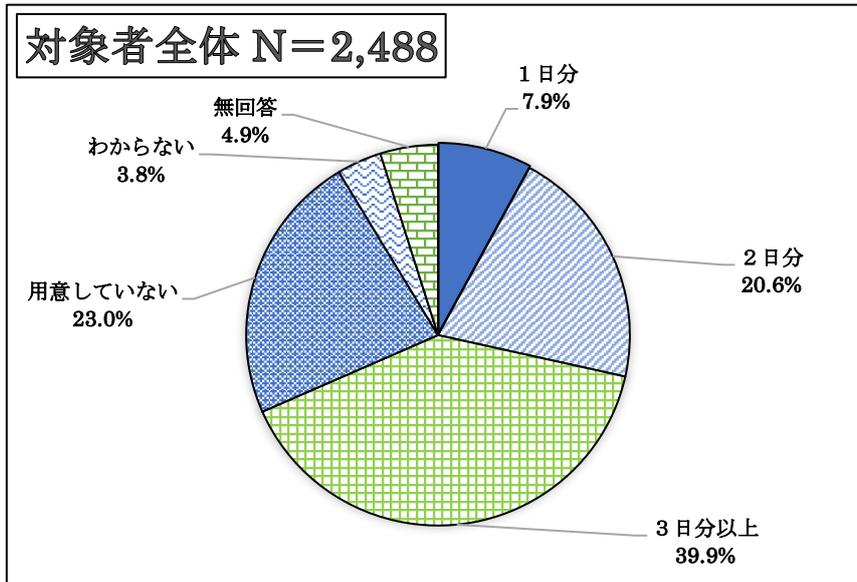
【年代別】「3日分以上」は、60歳代(75.5%)で最も高く、次いで50歳代(53.1%)、70歳以上(49.3%)となっている。

◇災害に備えて用意している備蓄品

**問24** あなたは、災害に備えて具体的にどのような備蓄品を何日分用意していますか。それぞれの項目(ア～ウ)について、あてはまるものに1つずつ○をつけてください。

イ 食料

食料何日分用意しているかは、「3日分以上」と回答した人が39.9%



【全 体】食料を何日分用意しているかは、「3日分以上」が39.9%、「2日分」が20.6%、「1日分」が7.9%、合わせると68.4%となっている。一方で、「用意していない」が23.0%となっている。

【性 別】男女で大きな差は見られない。

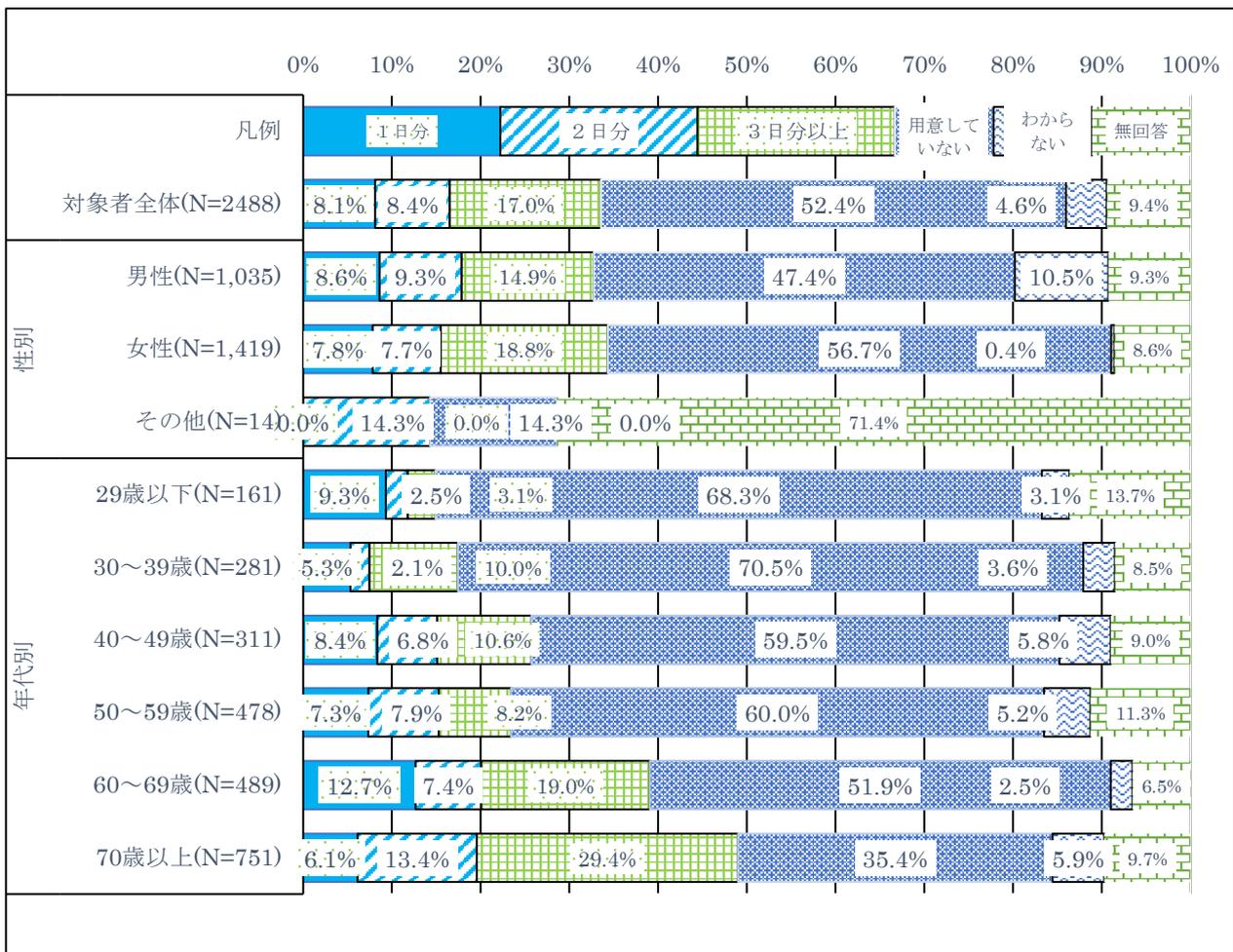
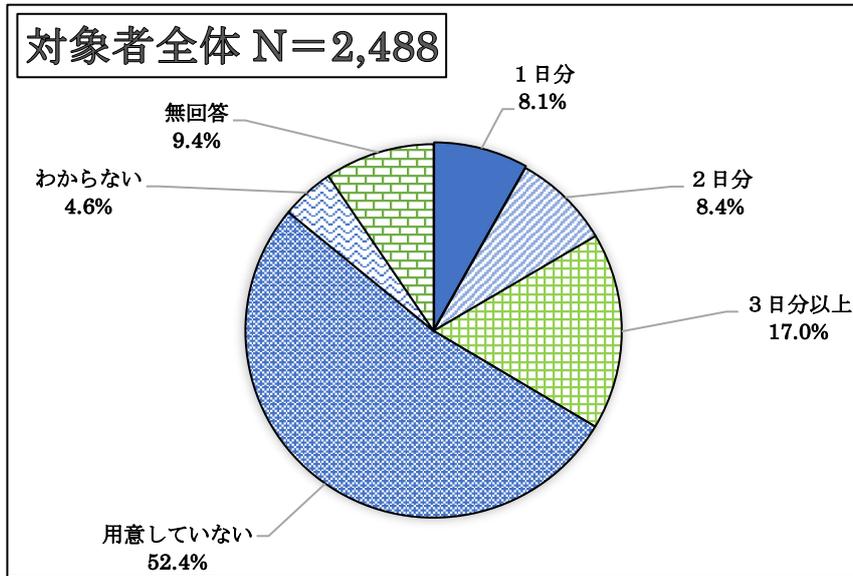
【年代別】「3日分以上」は、60歳代(66.9%)で最も高く、次いで50歳代(50.0%)、70歳以上(38.6%)となっている。

◇災害に備えて用意している備蓄品

**問24** あなたは、災害に備えて具体的にどのような備蓄品を何日分用意していますか。それぞれの項目(ア～ウ)について、あてはまるものに1つずつ○をつけてください。

ウ 携帯トイレ

携帯トイレを「用意している」と回答した人が17.0%



【全体】携帯トイレを何日分用意しているかは、「3日分以上」が17.0%、「2日分」が8.4%、「1日分」が8.1%、合わせると33.5%となっている。一方で、「用意していない」が52.4%となっている。

【性別】「用意していない」は、女性の47.4%に対し、男性が52.4%と5.0ポイント高くなっている。

【年代別】「3日分以上」は、70歳以上(29.4%)で最も高く、次いで60歳代(19.0%)、40歳以上(10.6%)となっている。

◇問 24 のア～ウ以外に災害に備えているものがあれば、具体的にどのような備蓄品を何日分用意しているか

問24-1 問24のア～ウ以外に災害に備えているものがあれば、具体的にどのような備蓄品を何日分用意しているかご自由にお書きください。

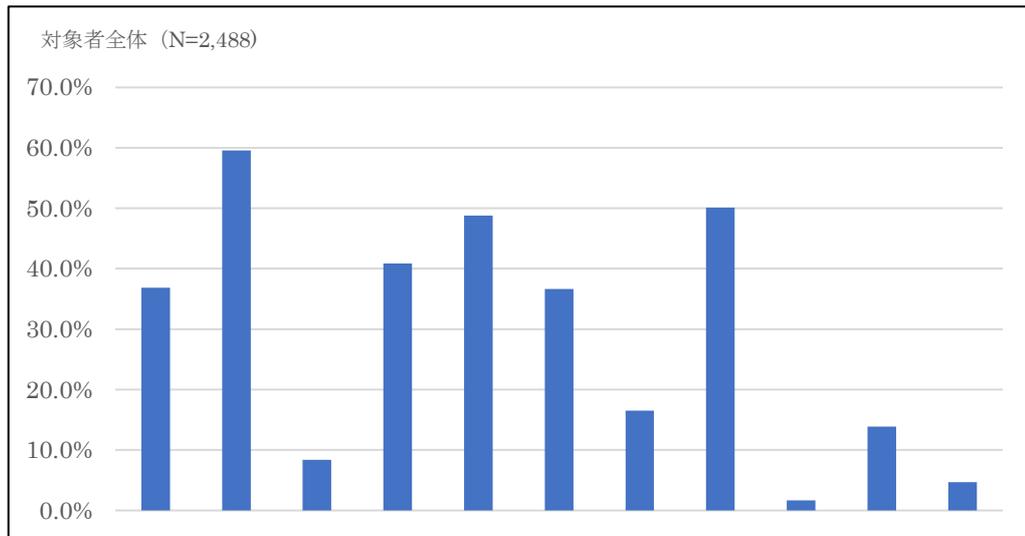
この設問には614人の方が回答を記載しました。主な意見は次の通りです。

- ・災害時の鬱と感染症の防止の為、甘酒や乳酸菌飲料などを用意。  
災害時の鬱、PTSDになると乳酸菌・ビフィズス菌が減るから(男性 60歳代)
- ・アルミシート(保湿)4人分、電池(懐中電灯分)、懐中電灯、ナプキン(4日分)(女性 30歳代)
- ・灯油(停電対策)、簡易ストーブ(電気不要なタイプ)、寝袋・メガネなどなど(女性 40歳代)
- ・衣料品を個別に袋に入れて保管(女性 70歳以上)
- ・紙コップ・紙皿・スプーン・箸(5日分)、ガーゼ・サビオ・風邪薬・マスク(5日分)  
はさみ、軍手、乾電池、ラップ、新聞紙、消毒液、体温計、洗面器、小銭、ろうそく、ランタン、ラジオ、  
ビニールシート、箱ティッシュ、タオル、防寒服、着替え、靴、ビニールひも、濡れティッシュ(男性70歳以上)
- ・懐中電灯(人数分)、モバイルバッテリー(男性 20歳代)
- ・カセットコンロ、カセットガスストーブの購入、非常時の着替えなどを入れた防災バックの準備  
(ウエットティッシュやトイレトペーパー含む)(女性 50歳代)
- ・ヘルメット、懐中電灯、長靴、毛布、カッパ、手袋、タオル、マスク、割り箸、使い捨てコップ、皿、茶碗、ろうそく、  
マッチ、LED ランタン、携帯コンロ(男性 50歳代)
- ・子どもが小さいのでオムツは多めにストック、携帯トイレはないがトイレトペーパーも多めに。  
子どもが未就学児のため、お菓子もストックあり。生理用品も多めにストック。  
ガスコンロとガスボンベ 日数は決めた量ではないが、常に2パック以上はストックがあるようにしてある。  
(女性 30歳代)
- ・紙皿、紙コップ、2週間分、乾電池、ごみ袋一か月分、トイレトペーパー、ティッシュペーパー1か月分、  
アルコール消毒液、ウエットティッシュ一か月分、ナプキン一か月分、携帯カイロ 2週間分、  
災害用のためペットボトルに2ℓで10本保管、タオル5枚、下着類3日分、軍手3枚(女性 70歳以上)
- ・水 二人家族で2日分、冷凍食品、非常食、カン入りパン2日分ぐらい  
まだまだ不足だとは思いますが、けっこう高額なので何度かに分けているが高い(女性 70歳以上)
- ・キャンプ用のガスコンロとカセットガス、米を多めにローリングストックする、使い捨て用の下着(5着分ずつ)、  
生理用品、ラップ、ごみ袋、新聞紙、オール電化なので冬はポータブルの灯油ストーブと灯油30ℓ以上(足りない  
と思っている)(女性 50歳代)
- ・以前、災害用の食品など備えていたが使用期限がすぎて、すててしまった。  
現在は、少し多めに食料品など買い置きするようにしている (女性 60歳代)

◇厳冬期における災害用備蓄品の用意について

問25 あなたは、厳冬期での災害発生に備えてどのような備蓄品を用意していますか。当てはまるものはいくつでも○をつけてください。

厳冬期における災害用備蓄品の用意については、「カセットコンロ」と回答した人が59.6%



		対象者数	電源不要のポータブルストーブ	カセットコンロ	非常用発電機	肌着など	暖かいインナーウェア (靴下、保温)	防寒着	寝袋や毛布	防寒シートや段ボール	使い捨てカイロ	その他	特に何も備えていない	無回答
		(%)												
対象者全体		2,488	36.9%	59.6%	8.4%	40.9%	48.8%	36.7%	16.5%	50.1%	1.7%	13.9%	4.7%	
性別	男性	1,035	35.4%	64.4%	9.5%	46.6%	55.2%	44.6%	20.6%	56.1%	1.9%	11.0%	4.3%	
	女性	1,419	38.5%	57.1%	7.7%	37.2%	45.0%	31.5%	14.0%	46.6%	1.6%	16.0%	4.9%	
	その他	14	14.3%	21.4%	0.0%	21.4%	21.4%	14.3%	-	21.4%	0.0%	14.3%	7.1%	
年代別	29歳以下	161	62.1%	72.0%	9.3%	47.2%	37.3%	47.8%	41.0%	41.6%	3.7%	23.6%	11.8%	
	30～39歳	281	31.7%	45.6%	5.3%	50.5%	45.9%	63.7%	23.1%	50.9%	2.1%	13.5%	8.5%	
	40～49歳	311	37.0%	54.7%	8.0%	35.0%	48.9%	38.3%	11.3%	19.0%	1.6%	10.0%	4.5%	
	50～59歳	478	35.1%	46.2%	6.5%	20.5%	30.3%	34.5%	13.4%	60.0%	0.8%	13.0%	1.9%	
	60～69歳	489	20.0%	56.4%	8.4%	27.0%	44.6%	31.5%	8.8%	43.6%	1.8%	9.6%	3.9%	
70歳以上	751	45.9%	75.6%	10.9%	60.9%	67.4%	28.8%	18.4%	63.1%	1.6%	16.8%	4.1%		

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い  
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】 厳冬期における災害用備蓄品の用意については、「カセットコンロ」が59.6%、「使い捨てカイロ」が50.1%、「防寒着」が48.8%となっている。

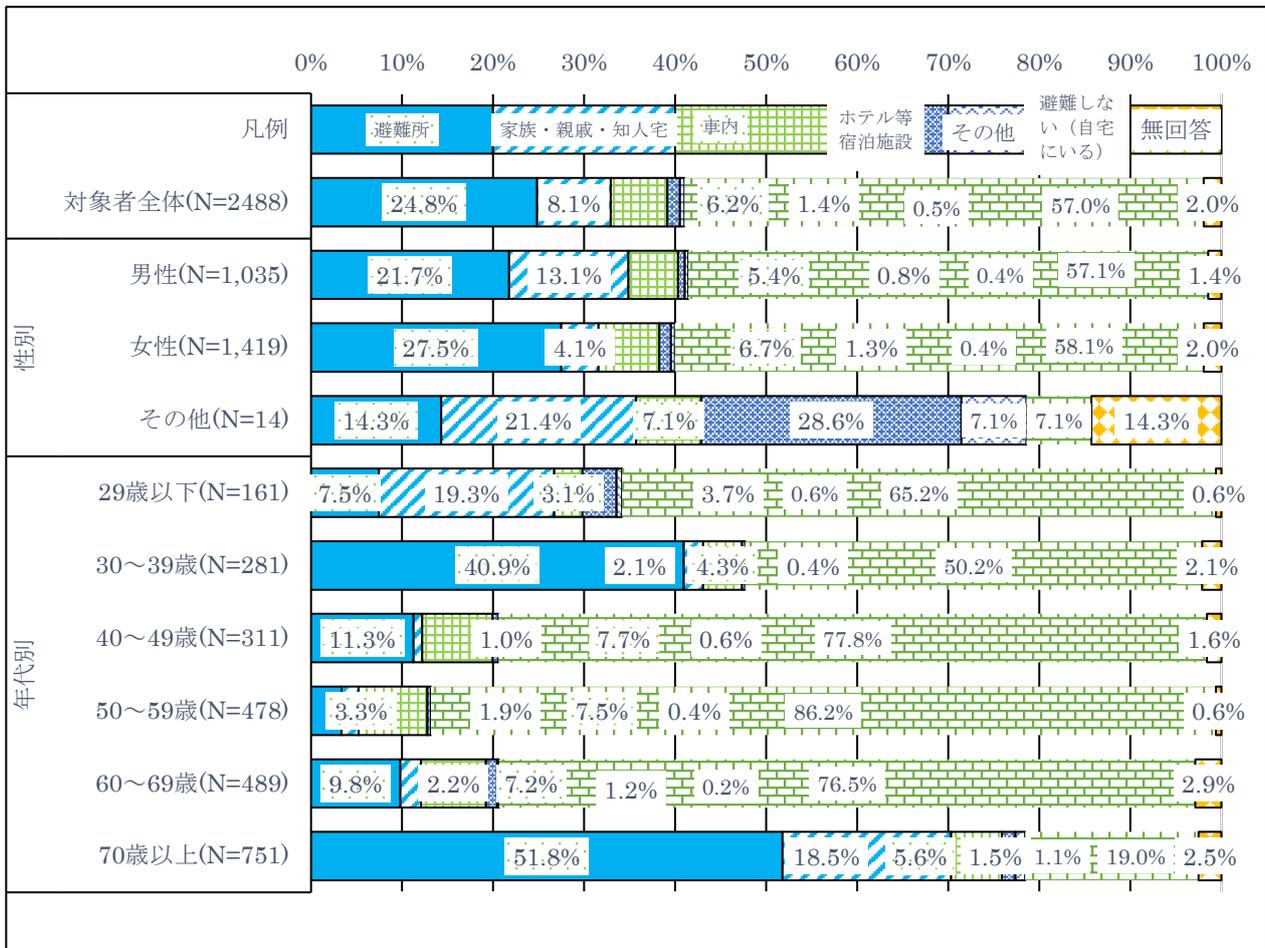
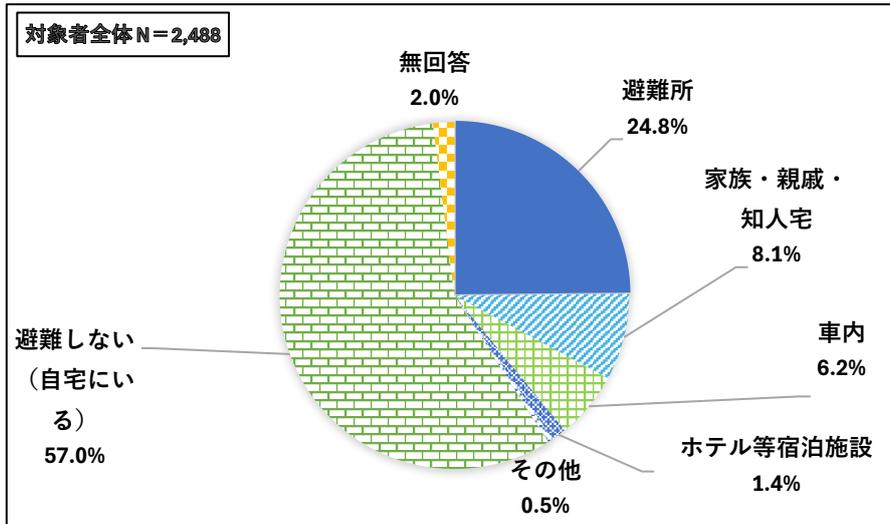
【性別】 「暖かいインナーウェア (靴下、保温肌着など)」、「防寒着」「使い捨てカイロ」、男性が女性より9.4ポイント以上高くなっている。

【年代別】 「カセットコンロ」は29歳以下、40歳代、60歳代、70歳以上で最も高く、「寝袋や毛布」は30歳代 (63.7%)、50歳代 (60.0%) では「使い捨てカイロ」が最も高くなっている。

◇厳冬期に大地震によるブラックアウトとなった場合の避難場所

**問26** 厳冬期に大地震が発生し、自宅の被害がない、または少ない場合において、ブラックアウトとなったとき、あなたはどこに避難しますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

厳冬期に大地震によるブラックアウトとなった場合の避難場所については、「避難しない（自宅にいる）」と回答した人が58.2%



【全体】 厳冬期に大地震によるブラックアウトとなった場合の避難場所については、「避難しない（自宅にいる）」が57.0%、「避難所」が24.8%、「家族・親戚・知人宅」が8.1%となっている。

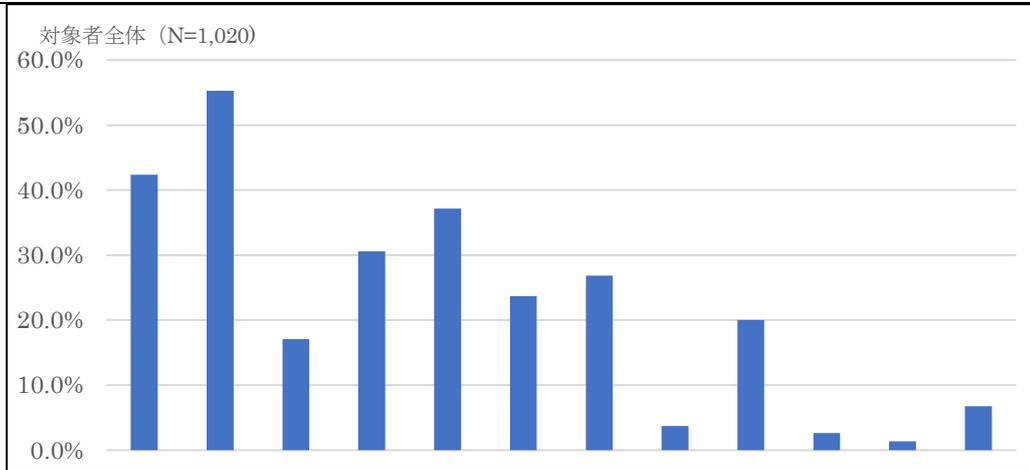
【性別】 「避難所」は、女性が27.5%と、男性の21.7%より5.8ポイント高くなっている。

【年代別】 「避難所」が70歳以上（51.8%）で最も高く、最も低い50歳代（3.3%）と比べると48.5ポイント差となっている。

◇厳冬期に大地震によるブラックアウトとなった場合の避難理由  
 《問26で「6 避難しない(自宅にいる)」と答えた方以外の方お聞きします》

問26-1 厳冬期に大地震が発生し、自宅の被害がない、または少ない場合において、ブラックアウトとなったとき、あなたが避難する理由は何ですか。あてはまるものにもいくつか○をつけてください。

厳冬期に大地震によるブラックアウトとなった場合に避難する理由は、「暖房機器が使用できず寒いから」と回答した人が55.3%



		対象者数	冷蔵庫や照明などの電化製品全般が使用できないから	暖房機器が使用できず寒いから	乾電池や懐中電灯、モバイルバッテリーなどの備蓄がない、または少ないから	停電により水が使えないから(マンションなど)	不安だから	食べ物や飲み物の備蓄がない、または少ないから	余震が心配だから	避難先に友人・知人などがいるかも	避難先に何か情報があるかもしれないから	その他	特に理由はない	無回答
		(%)												
対象者全体		1,020	42.4%	55.3%	17.1%	30.6%	37.2%	23.7%	26.9%	3.7%	20.0%	2.6%	1.4%	6.8%
性別	男性	429	52.2%	47.6%	22.8%	36.8%	29.4%	24.9%	27.3%	2.3%	20.7%	2.3%	1.4%	6.8%
	女性	567	36.2%	62.8%	13.2%	26.8%	43.7%	23.5%	27.3%	4.8%	20.1%	2.8%	1.4%	6.9%
	その他	11	9.1%	18.2%	9.1%	-	18.2%	-	9.1%	9.1%	-	9.1%	0.0%	9.1%
年代別	29歳以下	55	85.5%	78.2%	34.5%	60.0%	70.9%	16.4%	32.7%	1.8%	41.8%	5.5%	3.6%	7.3%
	30~39歳	134	33.6%	60.4%	10.4%	18.7%	23.1%	41.8%	29.9%	2.2%	14.9%	3.7%	0.0%	7.5%
	40~49歳	64	65.6%	70.3%	32.8%	32.8%	71.9%	54.7%	75.0%	9.4%	48.4%	3.1%	6.3%	7.8%
	50~59歳	63	81.0%	76.2%	22.2%	52.4%	81.0%	39.7%	68.3%	14.3%	34.9%	4.8%	3.2%	14.3%
	60~69歳	101	42.6%	71.3%	30.7%	51.5%	63.4%	40.6%	41.6%	5.0%	34.7%	3.0%	1.0%	10.9%
	70歳以上	589	58.2%	78.5%	22.1%	42.9%	42.9%	22.4%	23.5%	4.1%	20.9%	3.2%	1.5%	8.8%

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い  
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】厳冬期に大地震によるブラックアウトとなった場合に避難する理由は、「暖房機器が使用できず寒いから」が55.3%、「冷蔵庫や照明などの電化製品全般が使用できないから」が42.4%、「不安だから」が37.2%となっている。

【性別】「冷蔵庫や照明などの電化製品全般が使用できないから」、「乾電池や懐中電灯、モバイルバッテリーなどの備蓄がないまたは少ないから」、「停電により水が使えないから」は、男性が女性より9.6ポイント以上高くなっている。また、「不安だから」は、女性が男性より14.3ポイント高くなっている。

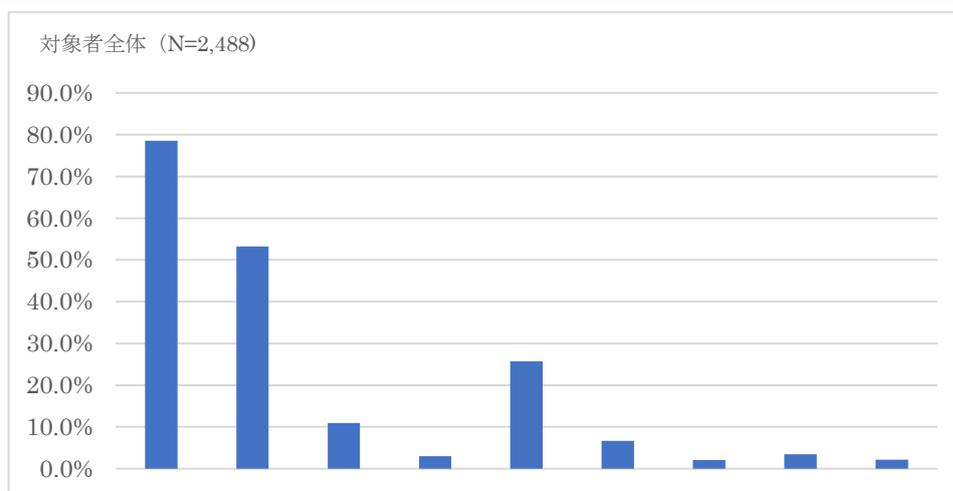
【年代別】「不安だから」は、50歳代(81.0%)で最も高く、最も低い30歳代(23.1%)と比べると57.9ポイント差となっている。

《皆さまにお聞きします》

◇防災に関する知識、情報の取得方法

問27 あなたは、防災の知識や情報を何で得ていますか。あてはまるものはいくつでも○をつけてください。

防災に関する知識、情報の取得方法は、「テレビやラジオ」と回答した人が78.5%



		対象者数	テレビやラジオ	インターネット	雑誌や本	新聞	SNS	ポスターや掲示板	その他	何も得ていない	無回答
		(%)									
対象者全体		2,488	78.5%	53.2%	10.9%	3.0%	25.7%	6.7%	2.0%	3.5%	2.2%
性別	男性	950	82.1%	53.5%	14.0%	3.6%	28.7%	7.4%	2.0%	3.8%	2.3%
	女性	1,422	77.5%	54.1%	8.9%	2.6%	24.0%	6.1%	2.1%	3.3%	2.1%
	その他	9	7.1%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	無回答	12	0.4%	0.0%	0.4%	0.0%	24.0%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%
年代別	29歳以下	353	49.7%	28.6%	11.8%	0.0%	11.2%	1.9%	2.5%	2.5%	1.2%
	30～39歳	342	90.7%	22.8%	7.5%	2.5%	23.1%	4.3%	1.1%	0.4%	0.7%
	40～49歳	459	69.5%	78.5%	5.1%	4.5%	25.1%	10.3%	2.3%	4.8%	2.3%
	50～59歳	446	74.1%	48.5%	12.3%	1.9%	18.6%	9.4%	2.3%	4.0%	3.1%
	60～69歳	777	64.6%	46.2%	15.3%	2.9%	24.3%	4.9%	1.4%	2.2%	2.0%
	70歳以上	452	96.8%	66.2%	10.8%	3.1%	35.6%	6.4%	2.5%	4.8%	2.4%

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い  
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】防災に関する知識、情報の取得方法は、「テレビやラジオ」が78.5%、「インターネット」が53.2%、「SNS」が25.7%となっている。

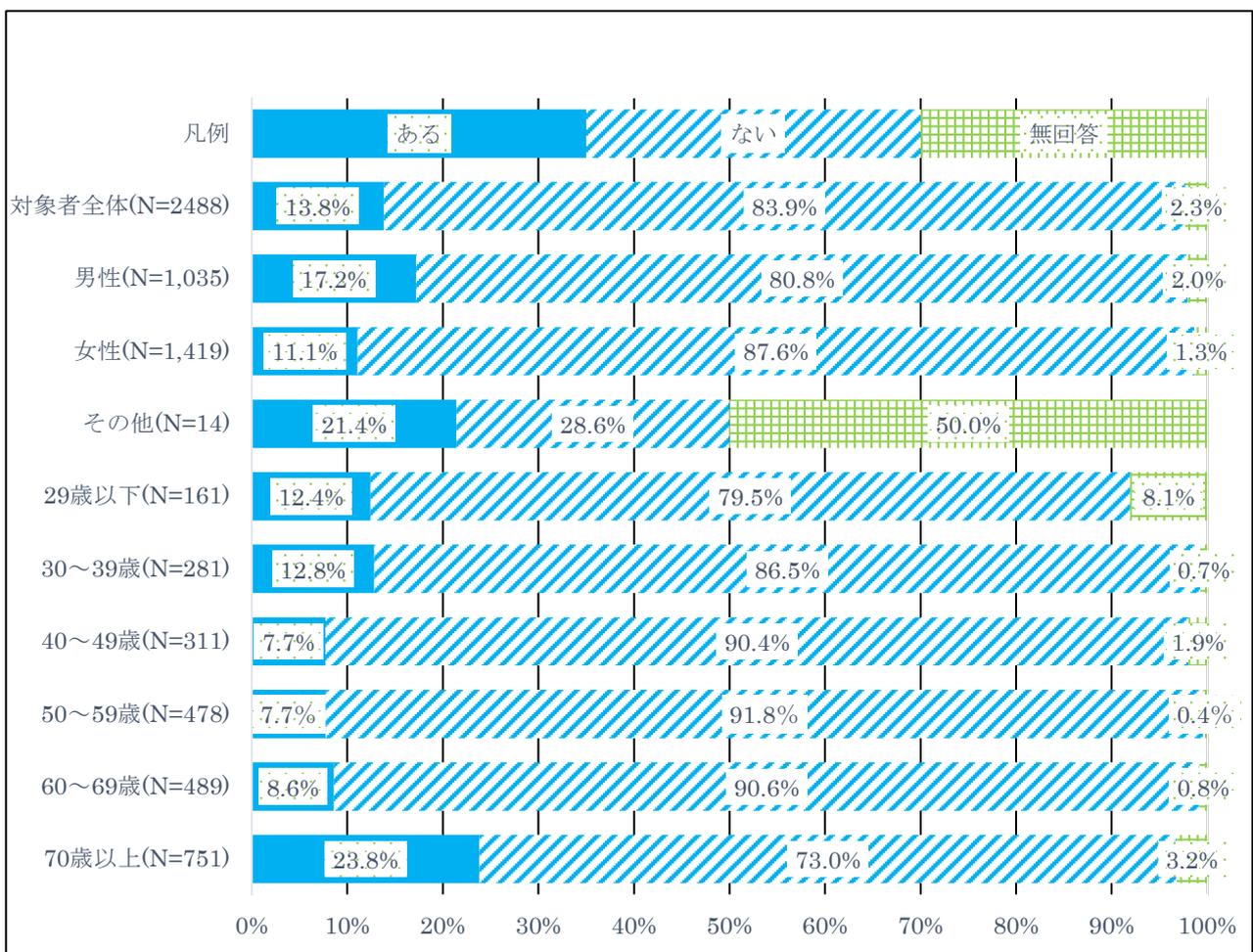
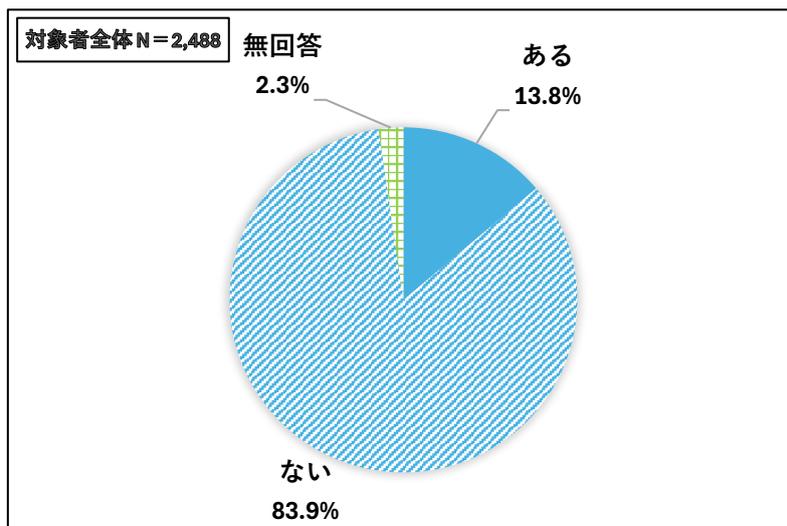
【性別】男女で大きな差は見られない。

【年代別】「テレビやラジオ」は、70歳代(96.8%)で最も高く、最も低い29歳以下(49.7%)と比べると47.1ポイント差となっている。

◇防災に関するセミナーやイベントの参加経験の有無

問28 あなたは、過去に防災に関するセミナーやイベントに参加したことがありますか。

防災に関するセミナーやイベントの参加経験の有無は、「ある」と回答した人が13.8%



【全 体】 防災に関するセミナーやイベントの参加経験の有無は、「ない」が83.9%、「ある」が13.8%となっている。

【性 別】 「ある」は、男性が17.2%と、女性の11.1%より6.1ポイント高くなっている。

【年代別】 「ある」が70歳代(23.8%)で最も高く、最も低い40歳代、50歳代(7.7%)と比べると16.1ポイントの差となっている。